

連合愛知安全衛生センターだより

愛知県勤労者安全衛生センター 〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1丁目4-18 ワークライフプラザれあろ 3F
TEL(052)684-0003 FAX(052)684-0303 連合愛知ホームページからも閲覧できます <https://anzen0003.rengo-aichi.or.jp/>

2023 労災防止キャンペーン

令和5年度 全国安全週間 (7/1 ~ 7/7)
スローガン

「高める意識と安全行動
築こうみんなのゼロ災職場」



すべての職場から労働災害を未然に防止するため、7月の「全国安全週間」(7/1 ~ 7/7)に向けて、労災防止キャンペーンを以下のとおり展開します。

構成組織の取り組み

6月上旬に配布される『労災防止キャンペーン』チェックリストを加盟組合に配布し、職場点検の実施要請をお願いします。

加盟組合の取り組み

配布されたチェックリストにて職場点検を実施し、安全衛生センター宛てWEB・FAX・メールにて報告をお願いします。

未実施項目・課題について安全衛生委員会、職場で協議し改善をお願いします。

第1回安全衛生担当者研修会 【WEB講義】聴講者を募集中！

「第14次労働災害防止推進計画」における取り組み
(講師) 愛知労働局 濱田 勉 氏
日時：6月6日(火) 14:30 ~ 16:00

〈お申込〉 連合愛知安全衛生センター (鶴亀)
052-684-0003
center@aichi.jtuc-rengo.jp

全国安全週間に向けた取り組みを確認 ～安全衛生センター第2回理事会を開催～

◇第2回理事会の主な議事

- ①全国安全週間の取り組みについて
- ②第2回安全衛生担当者研修会の開催について
- ③安全衛生センター 2023年度中間決算報告
- ④労働保険事務組合 令和4年度期末決算報告

◇理事の交代

構成組織	新理事	旧理事
愛教組連合	鈴木 良則	神本 悠治

第2回 理事研修

理事会後の理事研修では、『連合労働安全衛生取り組み指針』について、連合本部小菅局長より説明を受け、参加した理事との活発な意見交換をおこないました。



理事と意見交換をする小菅局長

4年ぶりに中央メーデーに出展しました

4月29日(土)に開催された第94回愛知県中央メーデーに、新型コロナウイルス感染症の発生以降4年ぶりに安全衛生センターのブース出展を行いました。今回は安全衛生センター理事及び日本産業カウンセラー協会中部支部の協力を得て、来場者の『ストレスチェック測定』を開催し69名の方が利用されました。



私たちの職場における取り組み事例

第27回

竹井 理事 (名古屋鉄道労働組合中央執行委員)

■安全衛生の取り組み

名古屋鉄道労働組合は、5社6職場環境も異なることから、安全衛生に関しても共通的なものもありますが、会社、業種ごとに対策が異なります。

名古屋鉄道については、ケガ等の労働災害だけでなく、従業員の健康度向上を図るために2017年4月より「健康経営プロジェクト」の取り組みを開始し、①傷病早期発見対策、②生活習慣病対策、③喫煙対策、④メンタルヘルス対策、⑤職場での健康づくり——など取り組みを進めてきました。

2023年度は、健康課題への対応方法として、①発病予防（一次予防）、②早期発見・早期治療（二次予防）、③再発予防・進行防止（三次予防）——の三段階で取り組むこととしました。

この中で、二次予防の新たな取り組みとして、労働体力測定（セルフ測定）を実施することとしました。

これは、加齢による基礎体力の低下による筋骨格系障害（MSDs）や転倒した際の傷病休業日数が長期化する傾向にあることから、60歳以降も勤務の継続を希望する方に対して55歳時点で実施しているセミナーにおいて労働体力測定を実施し、運動能力および健康度の維持・向上を図るために、体力維持のための情報提供を行なうものです。この情報を基に個々が自分の運動能力を把握し、体力を維持することでケガの防止にも役立つものと考えます。

今後も、直接的な災害防止だけでなく、組合員が心身ともに健やかに働けるよう、労使一体となり、安全面、衛生面の両面から取り組みを進めていきます。



竹井 理事

5月8日から新型コロナの感染症法上の取り扱いが変わり、2類から5類に変更されました。これにより、新型コロナは季節性インフルエンザと同等区分になります。

感染した場合の費用負担が変更されます。

（保険適用はありますが、大きく変わります。）

- ・自治体による検査キット配布は終了
- ・検査所での無料PCR検査は有料
- ・医療機関受診時の検査も自己負担
- ・治療費、入院費用も自己負担
（一部高額な治療薬は9月末まで公費負担）

	感染者	受診	検査・治療
2類 (結核など) 相当	全数把握 <small>保健所の負担</small>	発熱外来など	公費負担 <small>無料</small>
5類 (インフルエンザなど)	全数把握せず	全医療機関	自己負担(一部) <small>有料</small>

共済は“たすけあい”の仕組み。多くの方が加入できるよう、組合員の皆さまの声から生まれた保障です。

みんなの安心を支える保障

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・終身定期生命共済・養老共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん(左)・ビットくんファミリー

2023年4月度 愛知県の死亡災害発生状況 <5月12日現在速報値>

13人 (1人) 対前年同期14人 (1人) ※ ()内は交通事故による死亡者の内数

	業種・規模	被災者	事故の型	災害状況
4月	商業 100～299名	60代 20年 作業者	墜落・転落 エレベーター ・リフト	倉庫に設置されたエレベーターの2階入り口に搬器が来ていないことに気付かず、ピット内に台車の荷と共に墜落し、死亡した。
	道路貨物運送業 10～29名	?代 ?年 運転手	はさまれ ・巻き込まれ トラック	被災者はトラックを運転して畜産業を営む取引先の事業場に飼料を運搬し、タンクへ飼料を投入する作業を行っていたが、トラックに轢かれた状態で発見された。
	清掃と畜業 9名以下	?代 ?年 林業	激突され 整地・運搬	事業場内において、後退してきたトラクターショベルに轢かれた。